

2020年度環境省補助事業

2020年度  
二酸化炭素排出抑制対策事業  
地域における地球温暖化防止活動促進事業

報 告 書

2021年3月

一般財団法人 三重県環境保全事業団  
(三重県地球温暖化防止活動推進センター)

## 目 次

I	業務の目的	1
II	業務の内容	1
1	三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の設置及び会議の開催状況	1
	(1) 三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の設置	1
	(2) 会議の開催状況	2
2	地球温暖化防止啓発ビデオ制作及びCATVでの放映	6
	(1) 概 要	6
	(2) 番組の構成	6
	(3) 視聴対象	6
	(4) 制 作	6
	(5) 監修・著作	6
	(6) 撮影スケジュール	7
	(7) 番組の進行状況(シナリオ)	7
	(8) 番組タイトル	13
	(9) 番組前に掲載された告知記事	14
	(10) Web (YouTube)閲覧状況	14
3	推進員研修会の開催(中部ブロック合同推進員研修会)	15
4	日常生活に関する温室効果ガス排出抑制のための照会・相談・助言業務	17
	(1) 照会・相談・助言業務	17
	(2) 各種イベント時の簡易省エネ相談業務	17
5	COOL CHOICEの賛同	18
6	アンケートの実施	18
	(1) 家庭の省エネアンケートの結果	18
	(2) 子供を対象としたアンケートの結果	18
	(3) エコライフアンケートの結果	19
	<b>【資料】</b>	
	資料1 (家庭の省エネアンケート)	20
	資料2 (エコライフアンケート)	21
	資料3 (子供用アンケート)	23

## I 業務の目的

三重県地球温暖化防止活動推進センター（以下「センター」という。）が実施する当「地域における地球温暖化防止活動促進事業」では、地域における日常生活に関する温室効果ガスの排出の実態に関する地球温暖化防止活動推進員（以下「推進員」という。）も活用した調査の実施、情報収集・提供、普及啓発、広報活動、地球温暖化防止啓発ビデオ制作及びCATVでの放送等を実施する。

当事業により、地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE（＝賢い選択）」の賛同を働きかけ、地域の関係主体との効果的な連携、連絡調整等を図り、エネルギー起源二酸化炭素の排出の抑制に資する事業を展開することにより、地域における地球温暖化防止活動の基盤の形成を促進し、低炭素社会の構築を目指すとともに地球環境の保全に資することを目的とする。

## II 業務の内容

### 1 三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の設置及び会議の開催状況

#### (1) 三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の設置

「令和2年度地域における地球温暖化防止活動促進事業」の実施にあたり、地域の関係主体との効果的な連携、連絡調整等を通じて、事業を円滑に実施することを目的に三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議（以下「会議」という）を設置した。

会議の構成員は表－1のとおりである。

表－1 三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議構成員

所 属 等	
推 進 員	三重県地球温暖化防止活動推進員
	三重県地球温暖化防止活動推進員
	三重県地球温暖化防止活動推進員
	地球温暖化防止活動中勢協議会
地 域 協 議 会 等	三重大学環境ISO学生委員会委員長
	一般社団法人日本自動車連盟三重支部事業課長
	シャープ株式会社亀山工場 管理統轄本部UTTサービス統括部 東日本UTTサービス主任
	中部電力パワーグリッド株式会社 三重支社 総務部地域・広報グループ副長
	環境省中部地方環境事務所環境対策課長
行 政 機 関	三重県環境生活部地球温暖化対策課長
	四日市市環境部環境保全課長
	鈴鹿市環境部環境政策課副参事兼環境政策グループリーダー
	亀山市生活文化部環境課長
	津市環境部環境政策課長
	松阪市環境生活部環境課主任
	伊勢市環境生活部環境課長
三重県地球温暖化防止活動推進センター事務局長	
事務局	三重県地球温暖化防止活動推進センター

## (2) 会議の開催状況

① 会議の開催状況は表-2のとおりである。

表-2 会議の開催状況

開催年月日	出席者	会議の概要
2020年 8月25日	16名 (代理出席含む)	「2020年度地域における地球温暖化防止活動促進事業」計画について説明を行い、了承された。 (資料1)「三重県地球温暖化防止活動推進センター2020年度事業計画」
2021年 3月3日	構成員に資料を送付	新型コロナウイルス感染症を考慮し、会議構成員に「2020年度二酸化炭素排出抑制対策事業 地域における地球温暖化防止活動促進事業報告書」を送付し、意見を徴収することで会議の開催に代えた。

## ② 第1回連絡調整会議の概要

### 第1回三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の概要

#### 「地域における地球温暖化防止活動促進事業」についての事務局説明

2020年度「地域における地球温暖化防止活動促進事業」を受託し、今年度も国、県、市、推進員、地域協議会等で構成する「連絡調整会議」を設置して、連絡調整・協議等を行うこととしている。

#### 1 三重県地球温暖化防止活動推進センターの活動状況

##### ① 2019年度事業実績

補助事業の基盤形成事業を計画どおり実施した。

また、三重県の委託事業、センター自主事業についても計画どおり実施した。

##### ② 2020年度事業計画

###### ア 地域活動支援事業（県委託事業等）

推進員が行う出前講座やイベント出展等の啓発活動を支援するとともに、県、市町等と連携し、出前講座の機会を増やすなど、推進員活動等の活性化を図る。また、新規の推進員の確保の手法等について三重県と連携して検討していく。

###### イ 温室効果ガス排出削減事業（国補助事業）

2020年度事業計画では、「みえ環境フェア2020」を開催するとしていたが、6月に中止を決定し他の方策で温暖化防止活動を推進する。

###### ウ 中部ブロックの地域センターとの連携

中部ブロックの7県8地域センターとの連携を図り、推進員合同研修会の開催等交流を進める。

#### 2 地域における地球温暖化防止活動促進事業

##### ① 2020年度事業計画について

「地域における地球温暖化防止活動促進事業の実施計画書」に基づき、自治体等主催の環境イベントでの普及啓発、地球温暖化防止啓発ビデオ作製及びCATVでの放送、日常業務におけるCOOL CHOICEの推進等を実施する。

地域における地球温暖化防止活動の基盤の形成を促進し、低炭素社会の構築を目指すとともに地球環境の保全に資することを目的とする。

##### ② みえ環境フェア2020の代替え手段について

例年では、推進員や他の環境団体、県内市町、県内企業・団体との交流を図るとともに、来場者に対して地球温暖化の現状について啓発を行う場として「みえ環境フェア」を開催しているが、今年度は、新型コロナウイルス感染の渦中であって、双方向体験交流型のイベント等の開催が制約されることから、みえ環境フェア主催出展に代わって、感染リスクのない情報発信型(受動型)の普及啓発事業を実施する。推進員又は、地球温暖化対策の先進企業などをモデルとして、温室効果ガス排出削減の取組や活動を主とした番組を作成し、地元ケーブルテレビ局で11月～12月において複数回放送し、より多くの視聴を見込む。

#### 3 その他

環境省より「スマートライフおすすめBOOK」の説明、三重県地球温暖化対策課より「三重県脱炭素宣言の動き」の説明があった。



写真 第1回連絡調整会議の状況① (2020年8月25日)



写真 第1回連絡調整会議の状況② (2020年8月25日)

### ③ 第2回連絡調整会議概要

#### 第2回三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の概要

新型コロナウイルス感染症を考慮し、会議構成員に「三重県地球温暖化防止活動推進センターの活動状況の資料」と「2020年度二酸化炭素排出抑制対策事業 地域における地球温暖化防止活動促進事業（三重県）」報告書を送付し、意見を徴収することで会議の開催に代えた。

#### 1 三重県地球温暖化防止活動推進センターの活動状況

2020年度の出前講座やイベントでの地球温暖化防止にかかる啓発活動や COOL CHOICE (=賢い選択) 賛同促進など、三重県における活動状況の説明資料。

#### 2 地域における地球温暖化防止活動促進事業

「2020年度二酸化炭素排出抑制事業 地域における地球温暖化防止活動促進事業(三重県)」報告書

## 2 地球温暖化防止啓発ビデオ制作及びCATVでの放映

### (1) 概要

- ① タイトル：「できることから 脱炭素アクション！ オール三重でCOOL CHOICE」
- ② 番組尺：15分
- ③ 放送CH：ケーブルテレビZTV（12ch）
- ④ 放送エリア：津放送局エリア（津市・亀山市・松阪市嬉野町）  
伊勢放送局エリア（伊勢市、鳥羽市、志摩市磯部町、玉城町、度会町、南伊勢町）  
東紀州エリア（尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町）
- ⑤ ケーブルテレビZTV加入世帯：162,700世帯
- ⑥ 放送日時：津エリア 11月1日～12月7日 16:15～16:30(37回)  
伊勢エリア 11月1日～12月21日 11:15～11:30(45回)  
東紀州エリア 11月1日～12月5日 16:45～17:00(35回)  
※リピート放送
- ⑦ その他：センターHP Web公開(YouTube)、DVD貸出

### (2) 番組の構成

- ① オープニング
- ② プロローグ ～COOL CHOICEの説明とPR～ (1分)
- ③ 世界・日本の気象情勢、三重県の気象情勢 (2分)
- ④ 環境問題における三重県の取り組み（過去～現在）…官 (3分)
- ⑤ 環境問題における県内企業の取り組み…産 (3分)
- ⑥ 三重県地球温暖化防止活動推進センターの概要 (1分)
- ⑦ 三重県地球温暖化防止活動推進員の活動…学（教育）、民 (3分)
- ⑧ まとめ (2分)

### (3) 視聴対象

- ① 環境問題に疎遠な人(全年齢層)  
例：脱炭素化・COOL CHOICEなどの取り組みを知らない人  
→地球温暖化を身近に感じ、他人事ではなく視聴者本人の“行動を変える”きっかけを作る。
- ② これからの未来を担う子ども達(特に小学校高学年～中学生)  
→環境問題に“興味・関心を抱いてもらう”きっかけを作る。さらに、子どもが環境問題に目を向けることで、親の世代がお手本になる行動を起こしてもらいたい。

### (4) 制作：株式会社ZTV

### (5) 監修・著作：一般財団法人三重県環境保全事業団 三重県地球温暖化防止活動推進センター

## (6) 撮影スケジュール

2020年6月23日(火)	10:00～11:00	撮影前打合せ@三重県地球温暖化活動推進センター
2020年7月9日(木)	10:00～11:00	撮影前打合せ@三重県地球温暖化活動推進センター
2020年7月10日(金)	13:30～13:45	撮影前打合せ@津地方気象台、奥田調査官
2020年7月17日(金)	14:00～14:30	撮影前打合せ@三重県地球温暖化活動推進センター
2020年7月30日(木)	13:30～14:15	撮影前打合せ@若松公民館、山路所長
2020年7月31日(金)	10:00～11:10	撮影前打合せ@三重県地球温暖化活動推進センター
2020年8月4日(火)	13:30～	推進員研修会(撮影)@三重県地球温暖化活動推進センター
2020年8月12日(水)	13:00～	推進員出前講座(撮影)@若松公民館
2020年8月27日(木)	13:30～14:40	撮影前打合せ@三重県地球温暖化活動推進センター
2020年9月4日(金)	14:00～14:50	撮影前打合せ@㈱ぎゅーとら(W e b)
2020年9月9日(水)	14:00～15:00	撮影前打合せ@辻製油㈱
2020年9月23日(水)	14:00～	奥田調査官インタビュー(撮影)@津地方気象台
2020年9月24日(木)	9:00～	辻製油㈱(撮影)@松阪市嬉野
2020年9月28日(月)	11:00～	㈱ぎゅーとら(撮影)@伊勢市ハイジー店
2020年9月30日(水)	14:00～	朴センター長インタビュー(撮影)@三重大学研究室
2020年10月5日(月)	13:00～	推進員菅瀬氏インタビュー(撮影)@事業団会議室
2020年10月9日(金)	10:30～	鈴木英敬知事インタビュー(撮影)@県庁

## (7) 番組の進行状況(シナリオ)

映像	内容
1. オープニング	
OP タイトル	＼できることから 脱炭素アクション！／ オール三重でCOOL CHOICE
2. プロローグ ～COOL CHOICEの説明とPR～	
COOL CHOICE  脱炭素アク ション (具体例)	皆さんは「COOL CHOICE」という言葉をご存知でしょうか。 「COOL CHOICE」とは、2030年度までに温室効果ガス排出量を2013年度と比べ26%削減する目標達成に向け、省エネ・低炭素型製品への買い替えやサービスの利用、ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策につながるあらゆる「賢い選択」をしていこうという取り組みです。 具体的には、エコカーや公共交通機関を利用する、エコ家電や高効率な照明に替える、クールビズ・ウォームビズに取り組むといった低炭素なアクションを実践するというライフスタイルの「選択」です。
3. 世界・日本の気象情勢、三重県の気象情勢	
イメージ映像	<u>(世界・日本情勢)</u> 近年、世界中でハリケーンや猛暑、干ばつなどの異常気象により様々な被害がもたらされています。 日本でも大型台風や集中豪雨などが相次ぐようになり、地球温暖化による影響を身近に感じるようになりました。  <u>(三重県の情勢)</u> もちろん三重県も例外ではありません。 異常気象による甚大な影響は今後、当たり前のようになるかもしれません。

奥田調査官	<p>こう話すのは津地方気象台の奥田さんです。</p> <p><b>インタビュー</b> 津地方気象台</p> <p>(Q. 三重県の気象経緯について)</p> <p>津市の平均気温はこの100年で1.6度ほど上昇し、真夏日の日数もこの100年間で15日間ほど、猛暑日は9日ほど増加しました。</p> <p>また熱帯夜は25日ほど増加しました。</p> <p>温暖化がこのまま進むと、最も高程度の温室効果ガス排出が続いた場合、20世紀末と21世紀末を比較した最も高い想定では、津では真夏日が約60日増え、猛暑日が約40日増えると予想されています。</p>
原因	<p>(Q. 異常気象の原因は?)</p> <p>(A. 地球温暖化は、温室効果ガスが原因となって起こります。その中でも大きな割合を占めるのが化石燃料使用によって排出された二酸化炭素です。)</p> <p>石油・石炭・天然ガスといった化石燃料を燃やすと、大量に発生するのが、この二酸化炭素。</p>
図解 (イラスト)	<p>地球温暖化の原因となっている炭素の排出を防ぐために、化石燃料からの脱却を目指さなければなりません。</p> 

#### 4. 環境問題における三重県の取り組み (過去～現在) …官

<p>三重県の地形図に写真を適所挿入</p> <p>22秒</p>	<p><u>(過去・環境問題についての歩み)</u></p> <p>こうした中、三重県は、四日市公害の経験から公害問題解決の道を拓き、近年では、産業廃棄物税の導入やレジ袋の有料化など、全国に先駆けた環境への取り組みを進めてきました。</p>
<p>・伊勢志摩サミット</p> <p>・賢島</p> <p>20秒</p>	<p><u>(近年・伊勢志摩サミットの成果)</u></p> <p>また、2016年に開かれた「G7伊勢志摩サミット」では気候変動・エネルギーが重要議題として挙がり、その実施策が盛り込まれた「パリ協定」の取り組みが今年から始まりました。</p>
<p>2019年環境フェア知事の宣言</p> <p>30秒</p>	<p><u>(直近・ミッションゼロ2050)</u></p> <p>そして、昨年12月に津市で開かれた「みえ環境フェア2019」では鈴木英敬知事が脱炭素社会の実現に向け「ミッションゼロ2050みえ」を宣言。</p> <p>これは2050年までに県内から発生する“温室効果ガスの排出を実質ゼロ”にしようという県独自の取り組みです。</p>

<p>三重大学 研究室</p> <p>朴教授 1分8秒</p>	<p>(有識者の視点) 環境問題について長年研究している三重大学の朴教授に、これまでの三重県の取り組みについて尋ねました。</p> <p><b>インタビュー</b> 三重大学 朴恵淑名誉教授 (Q. これまでの三重県の取り組みについて) 私は「環境」といえば三重県と言えると思う。例えば歴史的な環境に関わることを考えてみますと、1960、70年代、日本の高度経済成長期を支えるということで、四日市コンビナートができたことは皆さんご存知だと思います。 あの当時はまだ経済と環境のバランスのとれている持続可能な発展ということはまだ早い段階ではありましたが、とりあえず経済的な発展というところに重点を置いたと。そういう結果、大気汚染による四日市公害で多くの方が苦しんだ。ただそれで終わったのではなく、産官学民のパートナーシップで四日市公害を克服したというノウハウと教訓を持っています。</p> <p>そういう意味では、私は三重県の歴史そのものを見たときに環境と経済と社会がバランスのとれた持続可能な三重というものを世界に誇れる、そういうような実績と経験を持っているのではないかと思います。</p> 
---	---

5. 環境問題における県内企業の取り組み…産

<p>・会社概要 ・バイオマスとの出会い</p>	<p>COOL CHOICE、脱炭素化の取り組みは、企業にとっても重要な課題として挙げられ、すでに多くの企業が進めています。</p> <p>～企業① 辻製油㈱～ 食用油の精製・販売などを手掛ける辻製油は、10年前から化石燃料に代わる新たなエネルギーを模索してきました。その中で注目したのは、地元松阪の山林で放置されていた間伐材です。</p> <p><b>インタビュー</b> 島田工場長 (Q. バイオマスエネルギーについて) 弊社の製油事業は、製造の工程において大量の蒸気を必要とします。10年前までは石油(重油)を用いたボイラーで蒸気をつくっていましたが、コスト面や環境への配慮を理由に間伐材をバイオマスエネルギーとして利用できないかと考えました。</p> 
------------------------------	---

<p>バイオマスエネルギーとは成果</p> <p>さらなる利点</p> <p>詳細</p> <p>会社概要 取り組み 実績①</p> <p>実績②</p> <p>実績③</p> <p>実績④</p>	<p><b>バイオマスエネルギーとは？</b></p> <p>バイオマスエネルギーとは、化石燃料に代わり、森林の間伐材や食品廃棄物など、さまざまな資源を燃料にして発電する次世代エネルギーです。</p> <p>辻製油では、このバイオマスエネルギーを取り入れたことで大幅な石油の使用と23,000トンに及ぶ二酸化炭素を削減しました。</p> <p>さらに、製造工場で発生した余熱を再利用していることがあります。それはトマトの栽培です。</p> <p>工場の余熱を、栽培ハウスの暖房として利用することでエネルギーコストの低減と環境負荷軽減を実現しています。</p> <p><b>インタビュー</b></p> <p>(Q. 今後の環境への取り組み)</p> <p>今後もCO2排出量の削減、再生可能エネルギーへの切り替え廃棄物の削減、森林再生など、地球に優しい企業を目指していきたいです。</p> <p><b>～企業② ㈱ぎゅーとら～</b></p> <p>県内で展開する総合食品スーパー「ぎゅーとら」では、20年前からレジ袋を大幅削減する「マイバック持参運動」に取り組んできました。その後、伊勢市は2007年からスーパーでのレジ袋の有料化を実施。これは自治体としては全国的に見ても早い取り組みでした。</p> <p>このほか、ぎゅーとらでは、店舗の多くにリサイクルステーションを設置し資源の回収に努めているほか、食品廃棄物をリサイクル堆肥として再利用するなど環境を守る取り組みを行っています。</p> <p>そして昨年には、環境負荷を減らす活動を評価した「店舗エコマーク」を全店舗で取得し、エコ活動の見える化を実施しています。</p> <p><b>インタビュー</b></p> <p>(Q. 今後の環境への取り組み)</p> <p>お客様からの要望とリサイクルステーションの取り組みに力を入れて、今後も継続して取り組んでいきたいです。</p> 
<p>6. 三重県地球温暖化防止活動推進センターの概要</p>	
<p>過去の環境フェアの様子</p>	<p>毎年12月に、メッセウイング・みえで開かれる「みえ環境フェア」。</p> <p>およそ5000人の来場者が訪れる県内最大級の環境総合イベントです。このイベントはCOOL CHOICEをテーマに開かれていて70を超える県内の企業や団体が参加し、日頃の温暖化対策に関する取り組みを発表しています。</p> <p>このイベントを主催しているのは、三重県環境保全事業団にある三重県地球温暖化防止活動推進センター。</p>

<p>地球温暖化防止活動推進センター</p>	<p>ここでは地球温暖化対策の重要性について、県民へ啓発や広報活動を行なっているほか、環境教育の支援を行っています。</p> <p>そして、環境教育で大きな役割を担っているのが三重地球温暖化防止活動推進員です。</p> <p>推進員は三重県から委嘱を受けたボランティアで、現在は68人が出前講座などの普及啓発活動やリサイクル・自然保護・環境美化などの環境保全活動を行っています。</p> <p>(推進員として長年関わっている菅瀬さんに出前講座について尋ねました。)</p> <p><b>インタビュー</b>菅瀬推進員</p> <p>60歳定年になって何かしたいなど。そこで町おこしと環境講座・講習の勉強をした。</p> <p>先輩が第1回の推進員になって「推進員は、おもしろいよ」という話を聞きまして第2回目の推進員に応募させていただきました。そこから16年続けさせていただいています。</p> <p>(Q推進員の活動について)</p> <p>地球温暖化は原因・影響が幅広い。エネルギー・省エネの関係、ゴミ処理の問題、食品ロス関連、そういう幅広いことを相手先の要望に応じて関連することは全て自分たちで消化しながら検討しながらやっています。</p> 
<p>7. 三重県地球温暖化防止活動推進員の活動…学（教育）</p>	
<p>若松公民館</p> <p>参加者 落合氏</p>	<p>推進員による出前講座は、県内の小中学校や公民館からの依頼を受けて開かれています。この日は、推進員の落合さんが「海洋ゴミ」をテーマに、海に漂うゴミがもたらす問題やその解決方法などについて話しました。</p> <p>海のごみ問題は深刻で、このままのペースで増え続ければ2050年には魚よりもゴミが多くなるとも言われています。</p> <p>落合さんは、今日から実践してほしい取り組みとしてリデュース・リユース・リサイクルの「3R(スリーアール)運動」を始めてほしいと呼び掛けていました。</p> <p><b>インタビュー</b>参加した子ども</p> <p>(Q. 出前授業を受けて)</p> <p>女の子：海や川にゴミを捨てないようにと思いました。</p> <p>男の子：3Rが印象に残っていて、僕もこれから3Rを気にしていこうと思いました。</p> <p><b>インタビュー</b>落合推進員</p> <p>(Q. 出前授業を終えて)</p> <p>アンケートを見ると「ゴミを減らそう」という意識が現れたのかと思います。</p>

まずは子どもから（環境への）意識を変えていかないといけない。大人はなかなか変えていけないし、子どもの言うことはおじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さんは聞いてくれると思う。子どもから（環境への）意識を変えていきたいと思います。



## 8. 啓発、まとめ

鈴木知事

**インタビュー** 鈴木英敬 三重県知事

(Q. 県の現状、環境問題施策の意気込み、県民へのメッセージ)

脱炭素は家庭・産業・交通、いろんなところで多くの人たちが関わっていく必要があります。

今年度、私がリーダーとなって推進チームをつくって色々な人たちに入ってもらって色々な分野で、オール三重で脱炭素をしていけるように、みんなでアクションしていくアイデアを出し合いながら進めていきたいと思っています。

三重県は2020年7月にSDGs 未来都市に選定されました。

SDGs の考え方を踏まえて今回の推進チームには将来を担う若者たちに入ってもらって、若者たちが積極的に主体的に活動してもらえる若者たちの行動・アイデアを原動力にしながらこの持続可能やっていくと、そのようなことで進めていきたいと思っています。

温暖化防止  
月間の啓発



12月は、地球温暖化防止月間です。

日頃の小さな選択が未来を大きく変えていきます。

この機会にライフスタイルを見直し、私たちの挑戦で、未来を変えましょう。

鈴木知事  
出演者全員  
各々別撮り

(番組タイトル)

**できることから、脱炭素アクション！**

**オール三重でCOOL CHOICE！！**

(8) 番組タイトル



(9) 番組前に掲載された告知記事



(10) Web (YouTube) 閲覧状況

センターでは、一般視聴者のWeb閲覧数を400回/2ヵ月として目標設定した。2021年11月2日のホームページ掲載から、およそ40日で視聴400回を超え、100日で約530回となり、番組の意図した成果は達成できたと評価する。



### 3 推進員研修会の開催

本事業において、推進員の研修会を1回実施した。概要は次のとおりである。

#### 中部ブロック合同推進員研修会

開催日：2020年11月26日(木)、27日(金)

開催場所：石川県政しいのき迎賓館 3階 セミナールームB  
石川県金沢市広坂2丁目1番1号

出席者：三重県推進員5名(会場参加1名、Web参加4名)  
センター事務局2名(Web参加) 計7名

概要：

#### ① スケジュール及び内容

	時間	プログラム	場所
11月 26日 (木)	13:30	受付	石川県政しいのき 迎賓館
	14:00	開会あいさつ 公益財団法人いしかわ環境パートナーシップ県民会議 会長 藤本和夫	
	14:05	講演：お天気に強くなる 気象予報士に聞く温暖化の話 講師：池津勝教	
	14:50	講話：全国ネット事業への連携協力 一般社団法人地球温暖化防止全国ネット 専務理事 秋元智子	
	15:10	移動	石川県政しいのき 迎賓館→尾山神社
	15:30	講演：大名庭園は究極の里山 加賀百万石に学ぶ人と事 前の関わり方 講師：森永壽久 第1部 金沢城	金沢城をガイドウ ォーク
	16:10	休憩	
	16:30	第2部 兼六園	兼六園をガイドウ ォーク
	17:00	終了	
11月 27日 (金)	9:00	2日目開始	石川県政しいのき 迎賓館
	9:10	研修：「里山の笹を使った押し寿司づくり」 第1部 講演：里山と笹 講師：梅典雅	
	10:00	休憩	
	10:15	第2部 体験：笹を使った押し寿司づくり 講師：越石あきこ	
	12:00	研修会終了・解散	

② 実施状況



#### 4 日常生活に関する温室効果ガスの排出の抑制等のための照会・相談・助言業務

##### (1) 照会・相談・助言業務

センターでは、各種イベント出展時や電話等により県民からの照会・相談を受け付けており、適切な助言等を行っている。

交付決定日から2021年2月末までの相談件数は表－6のとおりである。

表－6 照会・相談・助言業務

相談の内容	相談者の属性	対応状況	延べ人数
温室効果ガス・節電の対策等、出前講座の実施について(依頼・実施に伴う支援・教材提供等)、イベント出展について(依頼・実施に伴う支援・教材提供等)、その他啓発機材の提供・貸出、広報依頼等に関する事	県民・企業・学校・行政職員等	助言、資料・パンフレット等の提供、講師の派遣、教材の提供等	501人

##### (2) イベント時の簡易省エネ相談業務

センターでは、イベント出展時に簡易省エネアンケート（「エコライフチェック」）を用いた省エネ診断・助言業務を実施した。

会場では、来場者によるアンケート（資料3）の回答をもとに、対話方式で回答者の省エネ指導・啓発を行い、家庭の実態に即して適切な助言を行った。



## 5 COOL CHOICEの賛同

イベントや出前講座等でCOOL CHOICEの賛同を募った。

賛同数 3,399人(2021年2月末現在)

イベントのCOOL CHOICEの賛同数	285人
出前講座等のCOOL CHOICEの賛同数	84人
団体9社のCOOL CHOICE賛同数	3,030人

## 6 アンケートの実施

### (1) 家庭の省エネアンケートの結果

全国統一アンケートである「家庭の省エネアンケート」(資料1)を行い、行動変容調査を行った。令和2年6月から令和3年2月末までの実施件数は388件でCO<sub>2</sub>の削減量は約17.8tであった。

$138(\text{kg-CO}_2/\text{年/人}) \times 388(\text{回答人数}) \times 4/12(\text{平均で効果を4か月分と想定}) = 17.8\text{t-CO}_2$

### (2) 子供を対象としたアンケートの結果

出前講座等の際に、幼児から小学生までの子供を対象とした地球温暖化対策について10項目のアンケート(資料4)を行った。令和2年6月から令和3年2月末までの実施件数は1,256件でCO<sub>2</sub>の削減量は約57.8tであった。

$138(\text{kg-CO}_2/\text{年/人}) \times 1,256(\text{回答人数}) \times 4/12(\text{平均で効果を4か月分と想定}) = 57.8\text{t-CO}_2$

### (3) エコライフアンケートの結果

#### ① エコライフアンケートの概要

エコライフのアンケート(資料2)を令和3年2月に実施し、実施件数は50件であった。

アンケート結果によると、平均光熱費は22,353円/月であり、その割合は電気代(35%)、ガス代(41%)、灯油代(15%)、ガソリン代(30%)となっていた。

また、この結果を昨年度実施したアンケート結果と比較すると、平均光熱費に占める電気代は(28%⇒35%)、ガス代は(32%⇒41%)、灯油代は(9%⇒15%)、ガソリン代は(31%⇒30%)となっている。

一方、省エネの取り組みでは、掃除洗濯、買い物・外出の得点が80点を上回っていたが、台所、部屋・生活、風呂・洗面は80点を下回っており、このあたりが今後の啓発ポイントと考えられる。

本アンケートは、イベント等で行っている簡易の省エネアンケートであり、来場者に会場でアンケートに回答してもらい、その場で結果をグラフ化し、問題点等を指摘しながら対話形式で啓発・指導を行うシステムのため、省エネ・温暖化対策の啓発方法として非常に有効なツールであり、今後も継続していく方針である。

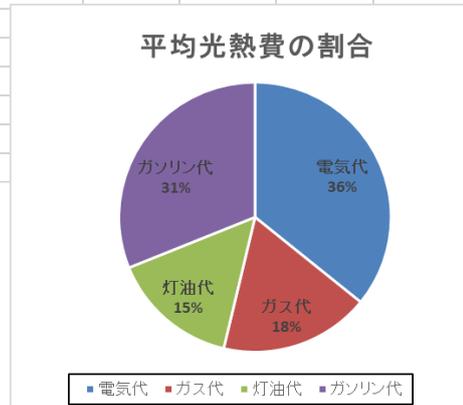
② エコライフアンケート集計結果（令和3年2月実施） 件数 50件

■平均光熱費							
	平均光熱費 (円/月)	世帯人数別光熱費(円/月)					
		1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
電気代	7,775	4618.2	7387	10056	8800	6000	12000
都市ガス代	3,875	272.73	760.87	888.89	500	0	0
LPガス代	5,196	2045.5	2821.7	1300	2760	4000	13000
灯油代	3,292	772.73	2897.8	1611.1	2400	3000	4000
ガソリン代	6,750	3363.6	4717.4	8388.9	7000	10000	4000
合計	22,353	9,914	16,793	21,150	19,830	23,000	33,000

■取り組みチェック						
	回答人数(人)	平均点				
			できている	半分くらい	できていない	持っていない・関係ない
(1)冷蔵庫のドアの開閉は回数を減らす	29	15	4	1	77	
(2)食器洗いで節水を心がける	26	13	4	6	79	
(3)生ゴミは水分を十分切って出すか、コンポストしている	34	8	3	4	86	
(4)電子レンジや冷蔵庫保存はラップを使わず、ふた付き容器を使用する	23	15	10	2	65	
(5)使い切る分だけお湯を沸かす	35	10	2	3	86	
(6)使っていない部屋の照明はこまめに消す	38	8	2	1	88	
(7)テレビは点けばなしにせず、見たい番組のときだけ点ける	24	19	4	3	73	
(8)冷暖房の設定を控えめにする(冷房は28℃、暖房は20℃が目安)	26	16	5	2	73	
(9)物は大切に、長く使うように心がける	38	11	0	1	89	
(10)家族で「省エネ」「リサイクル」「環境問題」などの話をする	22	15	10	3	65	
(11)シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける	29	16	3	2	78	
(12)お風呂はさめないうちに、家族が続けて入る	27	11	6	5	77	
(13)お風呂の残り湯を、洗濯や庭の水やりに利用する	24	5	16	5	63	
(14)掃除機をかける前に、まず部屋を片づける	27	12	7	3	73	
(15)洗濯は量をまとめて行い、洗濯回数を減らすようにする	38	8	2	2	88	
(16)洗剤を適量確認して使用する	33	12	3	2	82	
(17)買い物のときは買い物袋を持参する	43	5	0	2	95	
(18)エコマーク商品など環境にいい商品を意識的に選んで購入する	22	18	8	1	65	
(19)リサイクルや、各自治体の分別収集のルールを守る	43	4	1	2	94	
(20)近い所へは徒歩や自転車を使い、自動車の使用はひかえる	25	18	5	2	72	
1 台所					78	
2 部屋・生活					78	
3 風呂・洗面					73	
4 掃除洗濯					81	
5 買い物・外出					82	

■記入世帯数							
	合計	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
世帯数	50	11	23	9	5	1	1

■オール電化世帯		オール電化世帯	10
		ガス併用世帯	40
■都市部郊外別		都市部	26
		郊外	22



資料1 家庭の省エネアンケート

# 家庭の省エネアンケート

回答日: 年 月 日

Q1. あなたについて、以下の項目をお答えください。下線が引いてある項目は、あてはまるもの1つに○をつけてください。

年代	①10代	②20代	③30代	④40代	⑤50代	⑥60代	⑦70代以上	性別	①男	②女
お住まい	三重県			市・町	住居形態	①戸建て ②集合 ③その他( )				
世帯タイプ	①単身世帯 ②夫婦世帯 ③親子世帯 ④三世帯世帯 ⑤その他( )									
世帯人数	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上			
	人	人	人	人	人	人	人			

Q2. あなたが行っている省エネ行動について、それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

家電など	省エネ行動	① 既に 実施 している	② これから 実施したい と思う	③ これからも 実施する のは難しい	④ 持って いない 該当しない
冷蔵庫	1 設定温度を強から中に変更する				
	2 物を詰め込みすぎないようにする				
照明器具	3 白熱電球をLED電球に取り替える				
テレビ	4 画面は明るすぎないように調節する				
エアコン	5 夏の冷房時の室温は28℃、冬の暖房時の室温は20℃を目安にする				
	6 フィルターを月に1回、2回清掃する				
風呂 給湯器	7 間隔をあけずに入浴する				
	8 シャワー(温水)は流したままにしない				
電気ポット	9 長時間使用しないときは電源プラグを抜く				
電気カーペット	10 設定温度は低めにする				
石油ファン ヒーター	11 室温は20℃を目安にする				
	12 着るものなどで工夫して使用時間を減らす				
ガスファン ヒーター	13 室温は20℃を目安にする				
	14 寝る前や出掛けるときは早めにOFFにする				
自動車	15 発進時のアクセルはゆっくり踏み込む				
	16 走行中はできるだけ速度を一定に保つ				
	17 減速時は早めのアクセルオフ(エンジンブレーキを活用)				



Q3. 今後、地球温暖化防止の取り組みを行っていくと思いますか。該当する番号に○をつけてください。  
(すでに地球温暖化防止の活動に取り組まれている方は、より一層取り組んでいこうと思いますか。)

- ①取り組みたい ②どちらかといえば取り組みたい ③あまり取り組みたいと思わない ④取り組みたいと思わない

【自由記述欄】講座、講師への感想や地球温暖化についてなど、ご自由にお書きください。今後の参考にさせていただきます。

本調査は、地域的・全国的な傾向を集計・解析し、今後の家庭部門の地球温暖化対策に資することを目的に実施するものであり、個人を特定し公表するものではありません。本調査で収集するすべての個人情報の取り扱いにあたっては、個人情報の保護に関する法令を遵守し、先に掲げた目的のみに使用いたします。本調査に関するお問合せは、下記のメールアドレスにご連絡をお願いいたします。

【お問合せ先】全国地球温暖化防止活動推進センター(一般社団法人地球温暖化防止全国ネット) メール: jigy@jccca.org

エコライフチェック

## エコライフ診断 記入シート

自分の家庭で、エコライフがどのくらいできているのか、診断書を作成することができます。

【1】次の取組みができていますか？あてはまる番号に○をつけてください。

	1	2	3	4
	1 できている	2 半分くらい	3 できていない	4 持っていない・関係ない
(1)冷蔵庫のドアの開閉は回数を減らす	1	2	3	4
(2)食器洗いで節水を心がける	1	2	3	4
(3)生ゴミは水分を十分切って出すか、コンポストしている	1	2	3	4
(4)電子レンジや冷蔵庫保存はラップを使わず、ふた付き容器を使用する	1	2	3	4
(5)使い切る分だけお湯を沸かす	1	2	3	4
(6)使っていない部屋の照明はこまめに消す	1	2	3	4
(7)テレビは点けばなしにせず、見たい番組のときだけ点ける	1	2	3	4
(8)冷暖房の設定を控えめにする(冷房は28℃、暖房は20℃が目安)	1	2	3	4
(9)物は大切に、長く使うように心がける	1	2	3	4
(10)家族で「省エネ」「リサイクル」「環境問題」などの話をする	1	2	3	4
(11)シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける	1	2	3	4
(12)お風呂はさめないうちに、家族が続けて入る	1	2	3	4
(13)お風呂の残り湯を、洗濯や庭の水やり利用する	1	2	3	4
(14)掃除機をかける前に、まず部屋を片づける	1	2	3	4
(15)洗濯は量をまとめて行い、洗濯回数を減らすようにする	1	2	3	4
(16)洗剤を適量確認して使用する	1	2	3	4
(17)買い物ときは買い物袋を持参する	1	2	3	4
(18)エコマーク商品など環境にいい商品を意識的に選んで購入する	1	2	3	4
(19)リサイクルや、各自治体の分別収集のルールを守る	1	2	3	4
(20)近い所へは徒歩や自転車を使い、自動車の使用はひかえる	1	2	3	4

【2】一ヶ月のおおよその光熱費を記入してください。

電気代	ガス代		灯油代	ガソリン代	オール電化
	都市ガス	LPガス			
円	円	円	円	円	はい・いいえ

【3】あなたの家族人数と、お名前をご記入ください

人数	苗字またはイニシャル
人	

【4】鉄道やバスを利用しやすい地域ですか

はい・いいえ
--------

ご記入ありがとうございました。

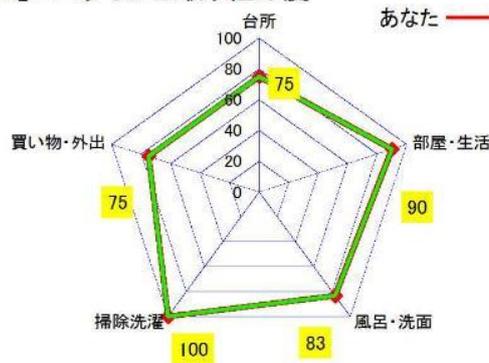
エコライフチェック三重

2021年2月27日

## エコライフ診断書

三重 太郎 様

### 【1】エコライフの取り組み度



取り組み項目を、「台所」「部屋・生活」「風呂・洗面」「掃除洗濯」「買い物・外出」の5種類に分類して、得点を左のグラフにしてみました。五角形が大きいほど、よく取り組んでいることを示しています。

部屋・生活、掃除洗濯についてよく取り組んでいます。

「エコマーク商品など環境にいい商品を意識的に選んで購入する」、「シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける」といった取り組みをすすめてみてください。

### 【2】光熱費・ガソリン代の標準との比較

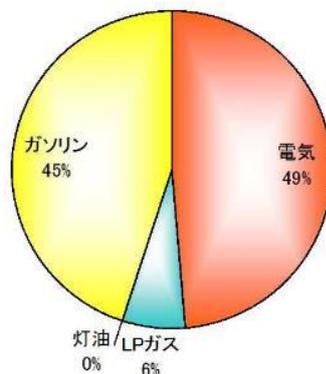


光熱費・ガソリン代を津市郊外の4人家族の標準と比較しました。

	標準の	評価
電気	1.5倍	多め
ガス	0.7倍	やや少なめ
灯油	0倍	少なめ
ガソリン	1.3倍	ふつう

### 【3】二酸化炭素排出量

あなたの家庭の1ヶ月の生活で出てくる二酸化炭素は  
 重さは **723.5 kg**  
 2Lペットボトル **175,800 本分**  
 4人家族標準の **1.0 倍**



あなたの家庭では、4人家族標準と比べて、1倍の二酸化炭素が出ています。この中でいちばん割合が多いのは、電気です。家庭全体の48.7%を占めています。

二酸化炭素は、地球温暖化の大きな原因です。現在もすでに、世界中で氷河が溶けたり、海面が上昇する現象が起こっています。将来の子どもたちのためにも、少しでも排出量を減らしましょう。

## 防ごう地球温暖化【できることから始めよう】

◆日時 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

◆場所 \_\_\_\_\_小学校

幼稚園	1年	2年	3年	4年	5年	6年
-----	----	----	----	----	----	----

学年に○をしてください

## 今日の授業で学んだことを地球温暖化防止にいかしましょう

	①している	②そうしたい	③むずかしい
(1) 冷房・暖房は必要な時だけつける			
(2) 見ていない時や他のことをする時はテレビを消す			
(3) へやを出る時はあかりを消す			
(4) 冷蔵庫のとびらは、用事がおわったらすぐに閉める			
(5) お湯や水を流しっぱなしにしない			
(6) お風呂は冷めないうちに続けて入る			
(7) 食事は好き嫌いをせず、残さず食べる			
(8) ごみの少ない生活をする			
(9) ごみは住んでいるまちのルールにしたがって分ける (ビン・カン・ペットボトルなどは資源ごみに出す)			
(10) 出かけるときは水筒やマイボトルを持って行く			

## 今日の授業について

(1) 今日、いろいろやったことはどうでしたか？

① 楽しかった ② 普通 ③ 楽しくなかった

(2) 先生の説明はどうでしたか？

① よくわかった ② 半分ぐらいわかった ③ わかりにくかった

(3) 時間はどうでしたか？

① ちょうど良い ② 少し長すぎる ③ 短い

## 今日の授業で思ったこと

令和2年度 二酸化炭素排出抑制事業  
地域における地球温暖化防止活動促進事業

報告書

作成 令和3年3月

〒510-0304 三重県津市河芸町上野3258番地  
一般財団法人 三重県環境保全事業団  
(三重県地球温暖化防止活動推進センター)  
TEL 059-245-7517 FAX059-245-7518  
E-mail mcca@mec.or.jp  
URL <http://www.mec.or.jp/ondan/>